

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまのバランスの取れた総合保障」の提供を通じた安心と豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

信州諏訪農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則5(注2)、
原則6本文および(注2、3)】

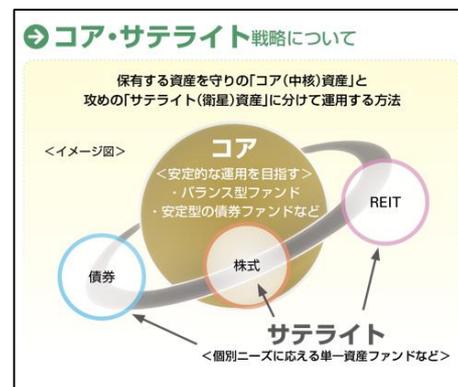
- お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。また、お客さまの安定した資産形成・運用にとって最善の提案を目指し、商品・サービスを厳選しています。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	8 (前年度末:7)
株式型	6 (前年度末:6)	7 (前年度末:7)
REIT型	2 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	11 (前年度末:11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



商品選定の考え方についてはJAバンクホームページをご確認ください。

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

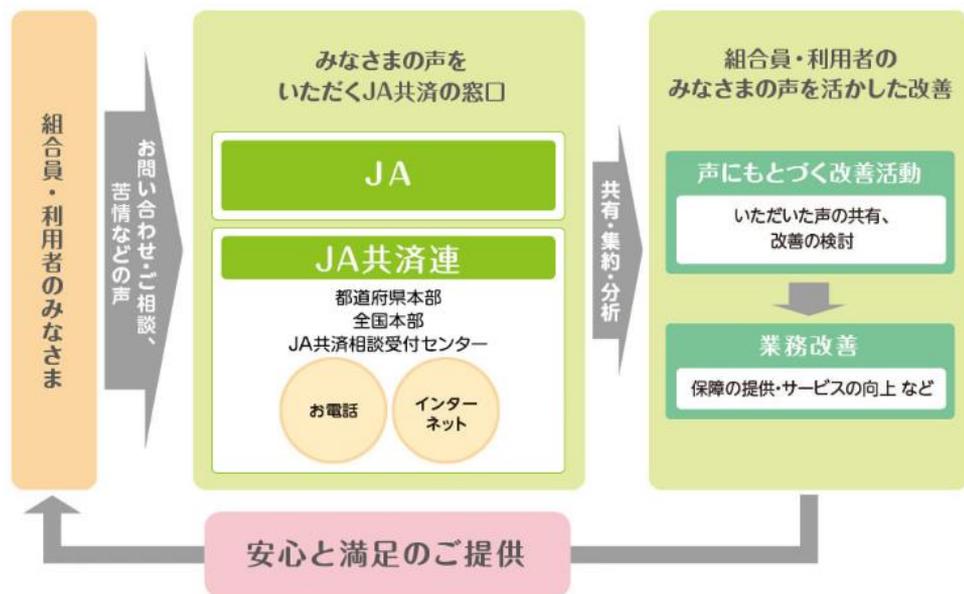
【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則5(注2)、
原則6本文および(注2、3)】

- 当組合は、お客さまが日常生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して備えられるよう、安心と満足する最良・最適な共済仕組みとサービスを提供します。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み(例：外貨建て共済)の提供は実施していません。
- J A 共済ではお客さまから日々寄せられる声、その声に入れられた『想い』を大切に受け止め、安心・満足いただける J A 共済を目指すために、『J A 共済 大切なみなさまの声』を作成しております。

ご利用者さまからいただいた



< J A 共済ご利用者さまからいただいた声 >



J A 共済ご利用者さまからいただいた声についてはJA共済ホームページをご確認ください。

<https://voice.ja-kyosai.or.jp/index.html>

I.取組状況

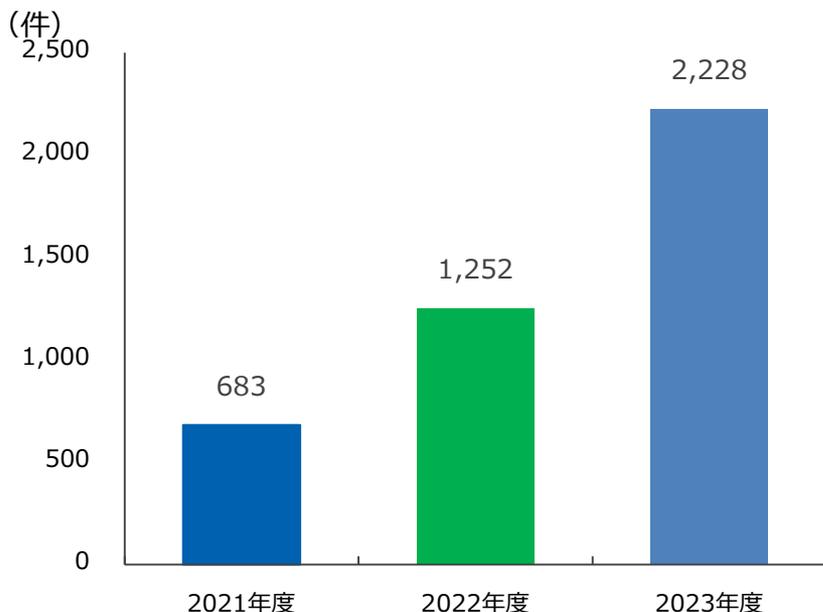
2 お客さま本位のご提案と情報提供①

(1) 信用の事業活動

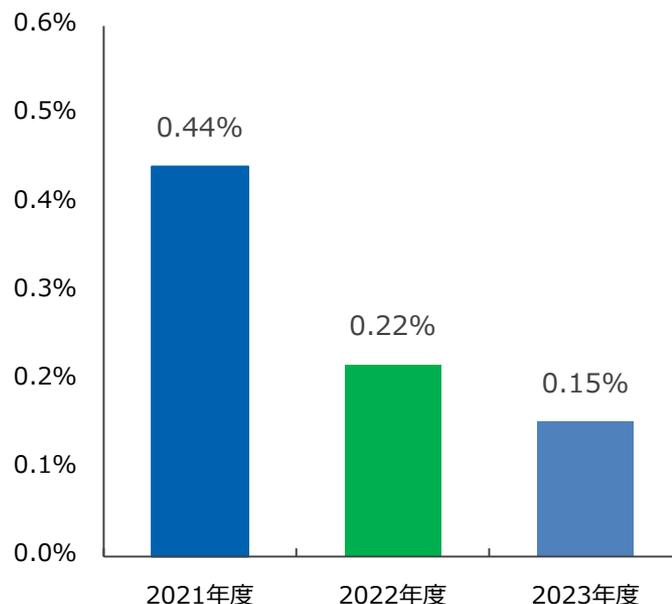
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、一人一人のお客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品提案を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

(2) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について必要な情報を十分かつ分かりやすくお伝えするための資料として、資産運用ガイダンス、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用するうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しております。
- お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように目論見書等の丁寧かつ分かりやすい説明に努めております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

資産運用ガイダンス

安心でゆとりある将来のために、JAバンクはお客さまと一緒に資産形成・資産運用を考えます。ぜひ、ご相談ください。

目次

- P1 私たちのお金をとりまく環境
- P2 資産形成や資産運用の必要性
- P3 お金の色分け
- P4 リスク・リターンとの関係
- P5 資産分散
- P6 長期投資
- P7 短期投資
- P8 積立投資と一括投資
- P9 エントリー分散投資
- P10 わつな配当制度
- P11 投資信託とは

©ブルくん ©ベアちゃん

JAバンク

JAバンクセレクトファンドマップ

リスク・リターン: 安定型 (安定～中級) | 中級型 (中級～積極) | 積極型 | 大

資産運用のスタイル: 保守型 (債券), 積極型 (株式)

左からリスクの低い順番に入っているよ! | 自分のスタイルに合ったファンドが分かるよ!

④ コア・サテライト戦略について

⑤ JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内約6,000本のなかから、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資商品を厳選しました。

5つの選定基準

- 1 長期投資: 長期投資を前提とした投資方針であること
- 2 手数料: 手数料が低価格水準であること
- 3 運用実績: 過去5年の運用実績が平均を上回ること
- 4 特性性: 異なる商品に、異なる投資を分散させること
- 5 運用性: 顧客層に対して、内閣府の投資基準をクリアしていること

重要情報シート (資料掲載) | 投資信託 | 債券 | 国内株式 | 海外株式

商品名	運用資産総額	運用資産総額(前)	運用資産総額(前)	運用資産総額(前)	運用資産総額(前)
JAバンクセレクトファンド	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
...

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供②

(1) 共済の事業活動

【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1・2・4・5)】

- お客さまに対して、信頼される活動を実践し、お役立ち活動により必要な人に必要な保障を提供するためお客さま目線でサービスを提供しております。
- ご契約の際には、お客さまのご意向を把握し、保障内容について十分理解いただけるよう、ご契約に関する重要事項を親切丁寧に説明しております。
- 高齢者の皆さまには、特にご意向を十分にお聞きし必要な保障をご提案し、ご契約の際はご家族の同席等を徹底するなどの対応を行っております。
- お客さまに対しては、Webマイページの促進により利便性を高め、ペーパーレス手続きで契約時における負担軽減を図り、キャッシュレスによるスピーディーな決済で現金を用意する手間を省くなど利便性向上による利用者満足度の向上に取り組んでおります。
- 様々な共済金支払処理日数短縮による早期共済金支払いや事故受付時・初期対応満足度向上により、お客さまへの安心を提供しております。
- ご契約の申込にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

- J Aバンクでは、お客さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品を提供できるよう、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するために継続的・定期的な研修を実施するとともに、資格取得の支援等に取り組むことでお客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

(2) 共済の事業活動

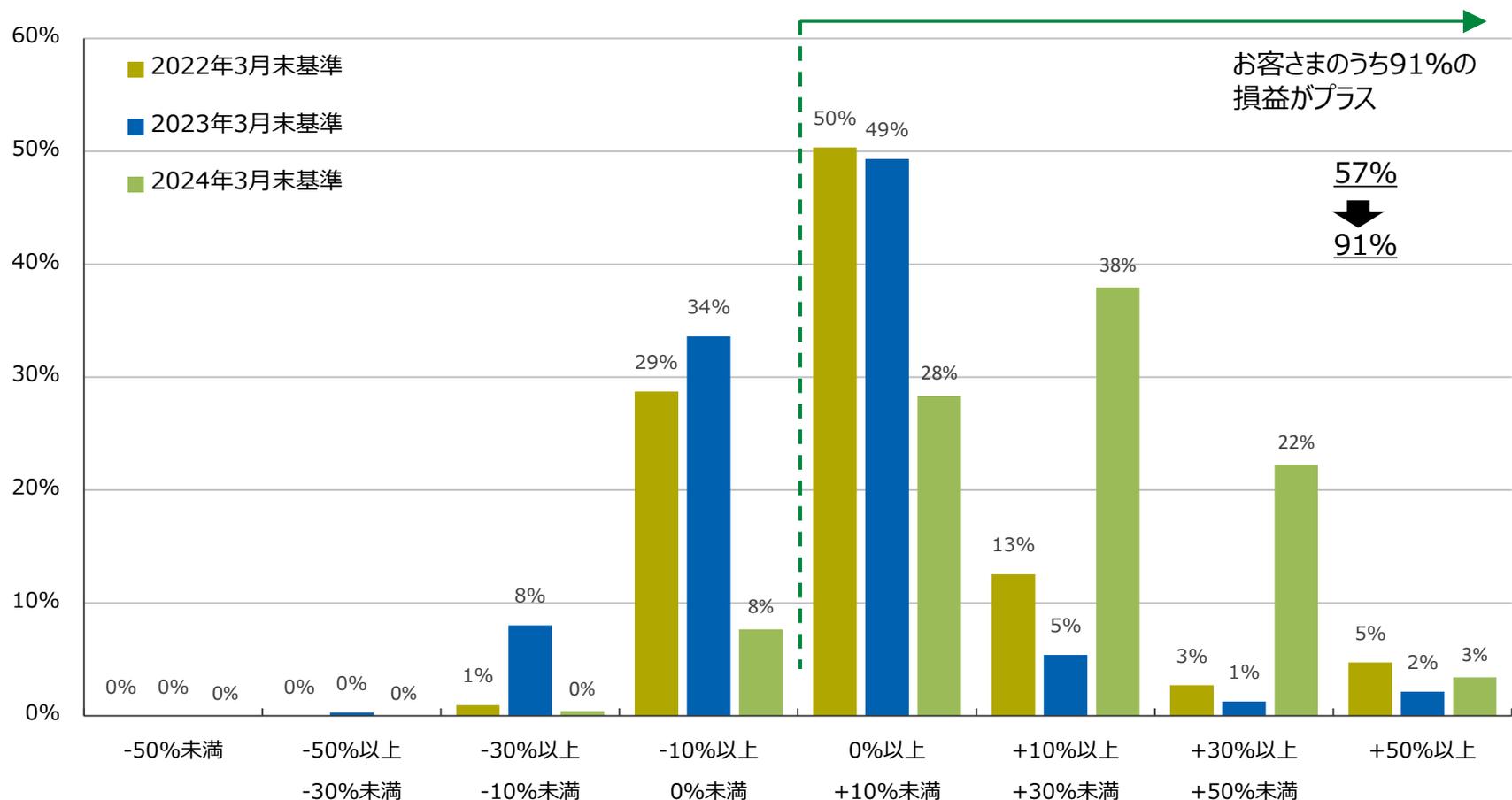
【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

- J A共済では、当組合とJ A共済連が連携し研修等を実施する事で、職員のスキルアップとライフアドバイザー・スマイルサポーター・安心サポーターが利用者に寄り添い、お客さま本位の総合保障の提供をするための体制を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

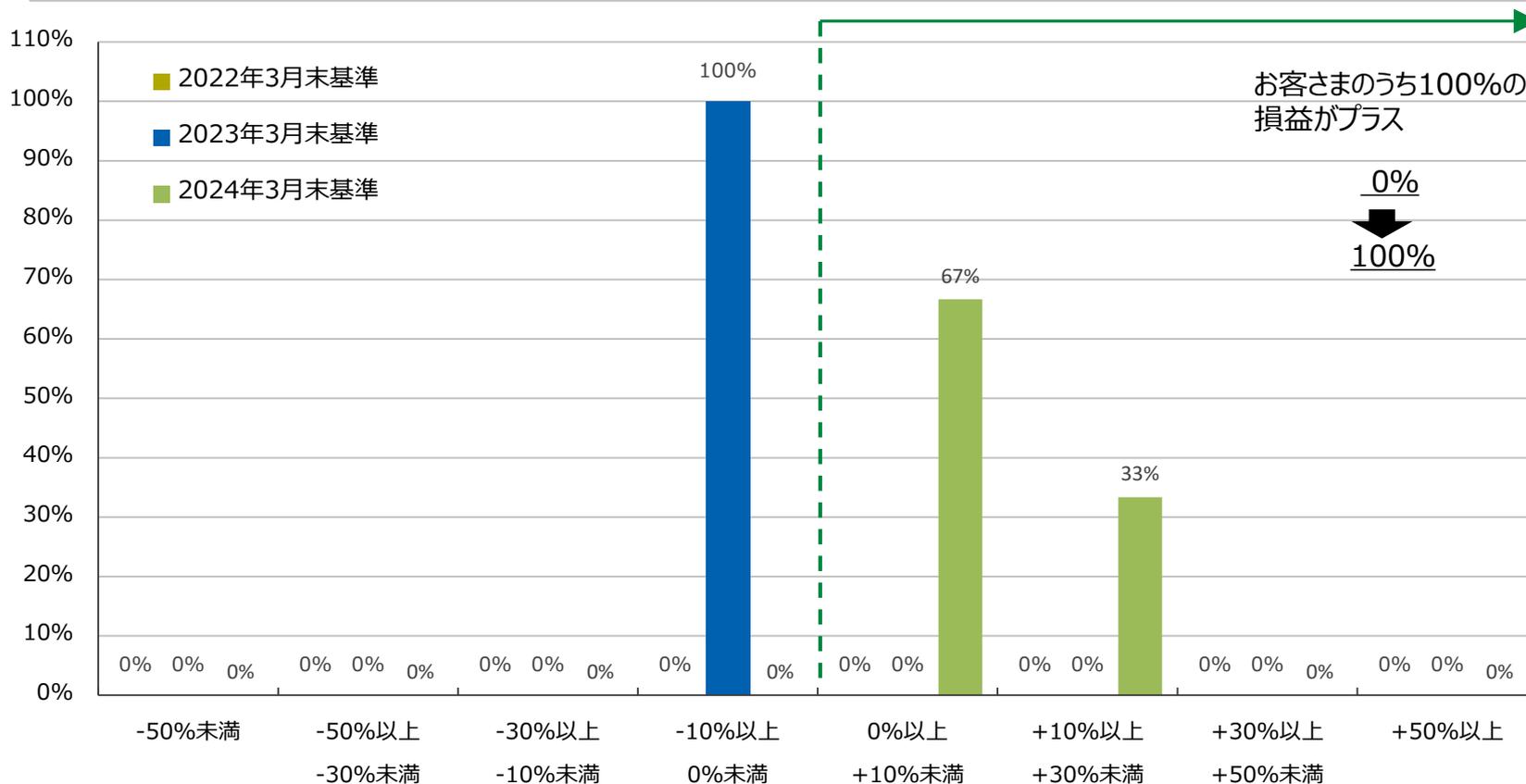
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ分散投資・長期投資の有用性や「投信つみたて」をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の91%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の100%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、お客さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



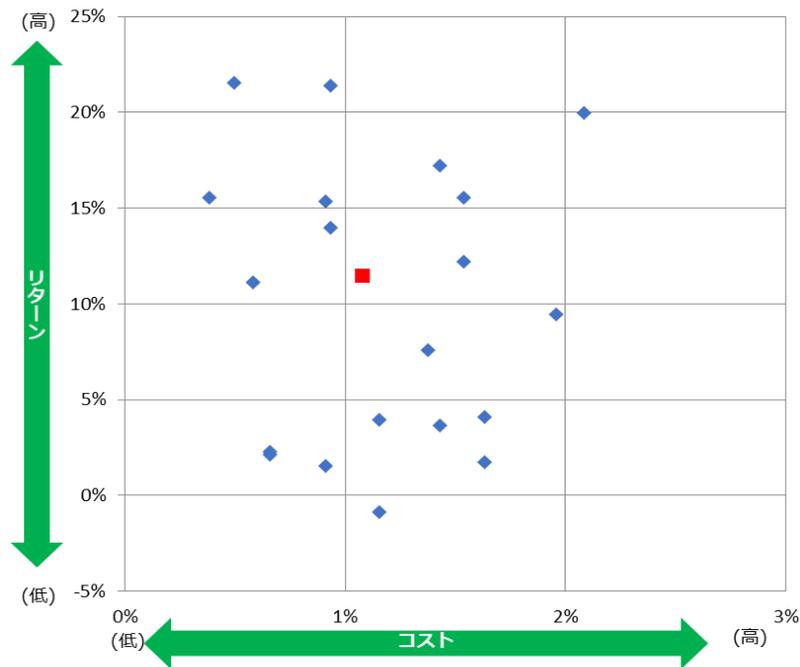
※2022年度取扱開始のため2022年3月末実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通K P I

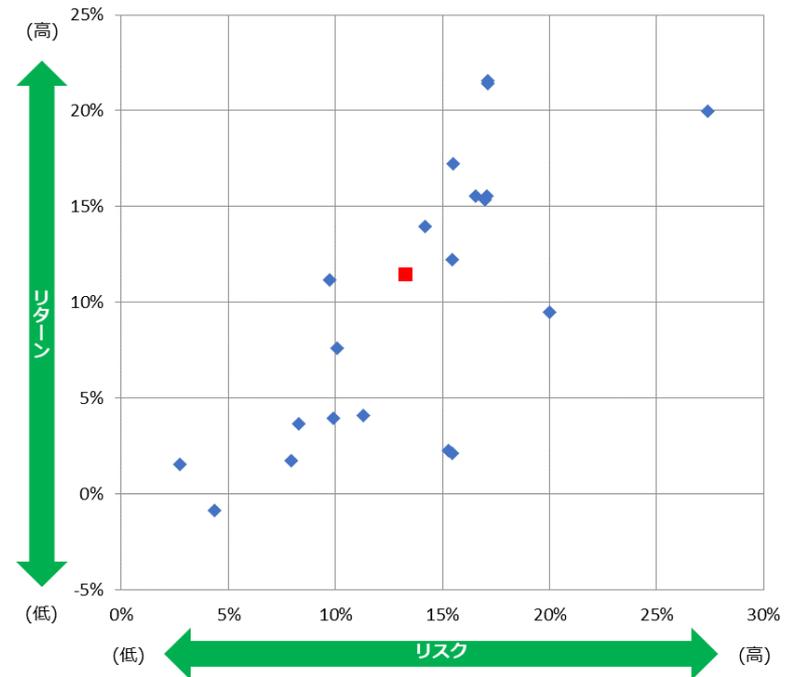
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク13.25%に対して、平均リターンは11.46%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



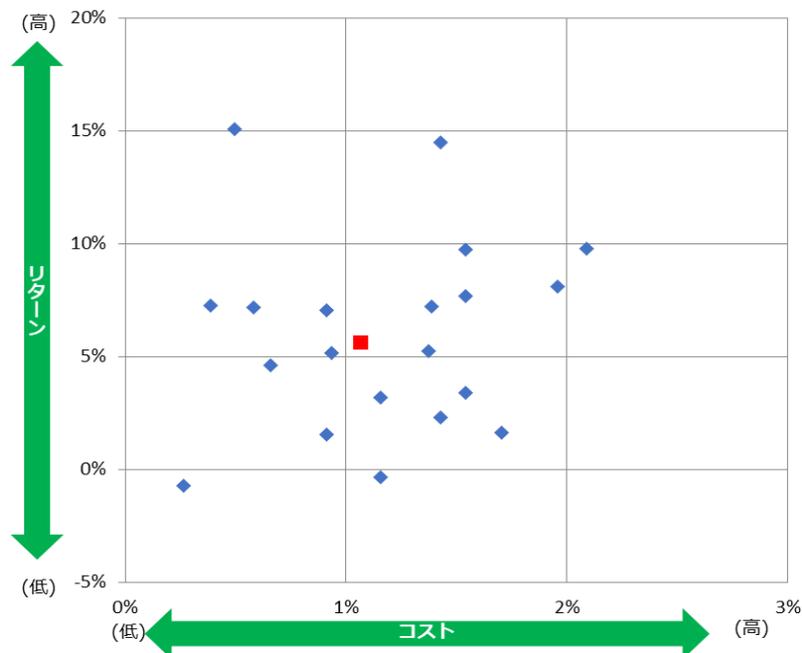
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

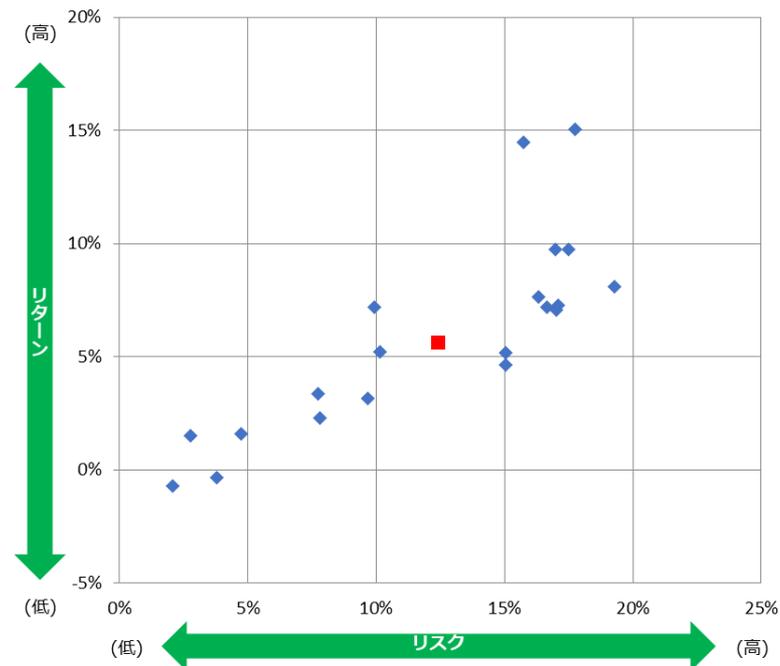
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク12.42%に対して、平均リターンは5.62%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



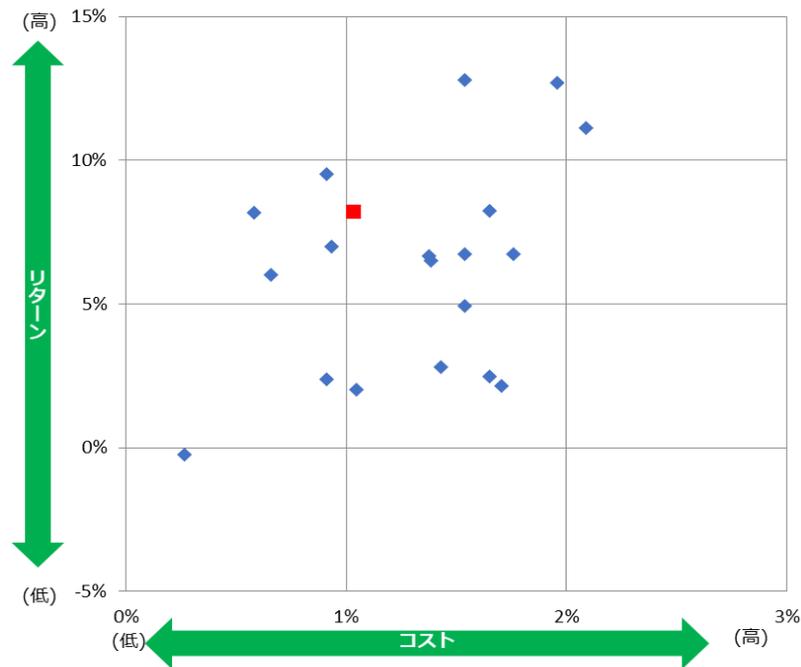
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

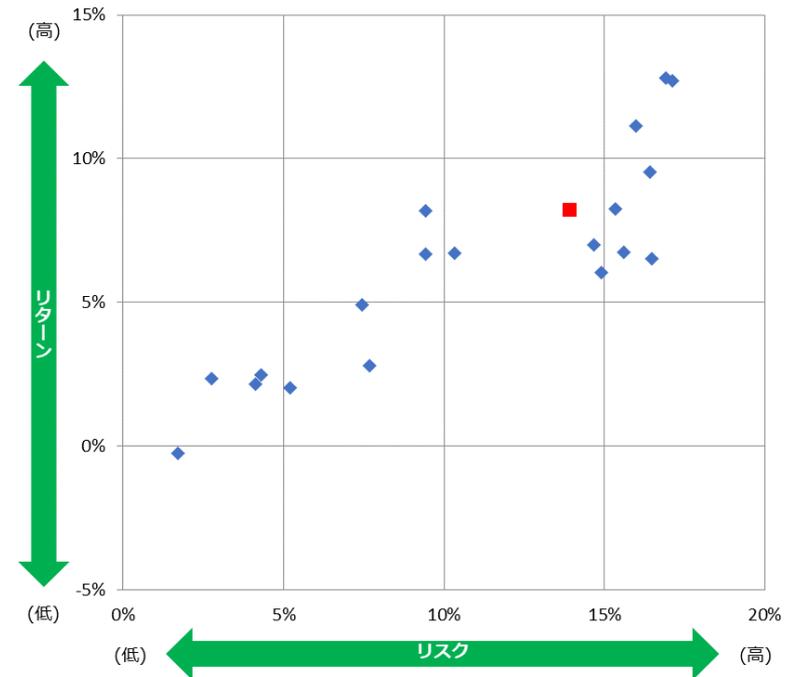
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク13.90%に対して、平均リターンは8.20%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
7	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
14	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
16	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
17	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
18	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
19	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	12.22%	15.44%	1.54%
20	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.46%	13.25%	1.08%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
13	JATOPPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
14	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
15	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
16	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
17	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
18	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
19	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
20	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.62%	12.42%	1.07%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
3	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
4	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
5	JATOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
9	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	6.73%	15.61%	1.54%
10	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
11	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
12	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
13	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.70%	0.26%
15	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
16	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
17	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
18	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
19	JA海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.20%	13.90%	1.03%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。